様式第10（第17条、第78条、第126条及び第144条関係）

熱量測定記録表

試料 ガス	測定 場所	測定者	測定 日時　年　月　日　時　分から 時　分まで
熱量計 番号	ガスメーター 番号		流水温度計　入口 番号　出口
ガスメーター中の 試料ガスの温度	t_g＝　度		t_gにおける水蒸気の飽和圧力 S＝　キロパスカル
室温　t_r＝　度			燃焼廃気の温度　度
気圧	気圧計の読み　キロパスカル B＝　（　度）		ガスメーターの圧力　圧力　ミリメートル
気圧	補正値　a　＝　キロパスカル		ガスメーターの圧力　キロパスカルに換算した圧力　P_1＝　キロパスカル
気圧	零度に換算した圧力　B_O＝B－a＝　キロパスカル		補正係数　f＝ （$f = f_1 \times f_2$ f_1　は熱量計の補正係数 f_2　はガスメーターの補正係数）
1回の測定に要した試料ガス量V＝　リットル			
熱量換算係数　$F_1 = \frac{273.15}{101.32} \times \frac{1}{T} \times P \times f$ ＝			

乾燥ガスの絶対圧力
$P = B_O + P_1 - S$
＝

ガスの絶対温度
$T = t_g + 273.15$
＝

	流水温度 I 入口	I 出口	II 入口	II 出口	III 入口	III 出口
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
9						
10						
平均温度						
器差補正						
露出部示度補正						
補正温度						
流水温度差　td		度		度		度
測定した水の重量　W		グラム		グラム		グラム
測定熱量　$H = \frac{F_2 \times W \times t_d}{V}$						
平均値				キロジュール／立方メートル		

標準状態に換算した乾燥ガス1立方メートルの熱量

総発熱量　$Hg = \frac{H}{F_1 \times 1000}$ ＝　メガジュール／立方メートル

備考　F_2は、換算係数で4.18605を用いること。

様式第11（第17条、第78条、第126条及び第144条関係）

熱量測定記録表

試料 ガス	測定 場所	測定者	測定 日時　年　月　日　時　分から 時　分まで
機器番号			

No.	成分	成分分析値 体積百分率 C_{ui}	成分 モル分率 C_{Mi}	計算圧縮 加算係数 $C_{Mi}\sqrt{b_i}$	計算 発熱量 $C_{Mi}H_i$	計算 比重 $C_{Mi}S_i$
	合計					

試料ガスの圧縮係数　$Z = 1 - \left(\sum C_{Mi}\sqrt{b_i}\right)^2 + 0.0005\left(2C_{MH} - C_{MH}{}^2\right) =$

試料ガスの計算発熱量　$H = \frac{\sum (C_{Mi}H_i)}{Z} =$　メガジュール／立方メートル

試料ガスの計算比重　$S = \frac{\sum (C_{Mi}S_i)}{Z} =$